



平成20年8月28日

各 位

会 社 名 株式会社ユビキタス
代表者名 代表取締役社長 川内 雅彦
(J A S D A Q ・ コード 3 8 5 8)
問合せ先
役職・氏名 取締役最高財務責任者
家高 朋之
電話 03 - 5908 - 3451

組込みデータベース事業への進出に関するお知らせ

当社は、売上高の大半を携帯ゲーム分野に依存しているという事業構造を改善すべく新規事業分野を模索して参りましたが、平成20年8月28日開催の取締役会において、エンサーク株式会社より組込みデータベース ソフトウェア製品であるDeviceSQLの知的所有権を取得し、当該事業に進出することを決定いたしました。これまでに当社が蓄積したノウハウを組込みデータベース事業に生かすことで、当該事業に貢献するとともに、当社の業容の拡大を図ることを目的としています。本事業の内容、事業開始時期、今後の見通し等の概要は下記のとおりです。

記

1. 事 業 名

組込みデータベース事業

2. 事 業 の 趣 旨

近年、急速なデータ量の増加に伴うプログラムの複雑化、バグの増加が問題視されており、その解決策として組込み向けデータベースの導入が検討され始めています。エンサーク株式会社が開発・販売を続けてきたDeviceSQL Framework は、組込みシステムに特化し、ストリーム・ベースド・データ管理技術に基くまったく新しいカテゴリーのデータ管理ソフトウェアとして2002年に登場し、携帯電話、車載機器、IP-STB、通信機器などでの採用実績を重ね、現在、第3世代バージョンがリリースされています。

DeviceSQL は、他の組込みデータベース製品ではカバーできない、ローエンドからハイエンドまでの全ての製品ラインをカバーし、問い合わせ言語であるSQL 文を使用して機器内のデータを簡単に、しかも高速に問い合わせ、その結果を得ることのできるデータベース機能にを有します。更に、フィルタリングやフォーマット変換等のデータ処理機能を装備しており、これら二つの機能を組み合わせてデータを制御、処理、そして管理することができる組込み向けに特化したデータ管理ソフトウェア (Device Data Management) 製品です。

3. 事業の内容

(1) 新たな事業の内容

各種組込み機器向けのデータベース・ソフトウェアの企画・開発・販売

(2) 当該事業を担当する部門

専門部署を設置して事業を推進する予定です。

(3) 当該事業の開始のために支出する金額および内容

当該事業開始のための支出は、DeviceSQLの購入費用です。同購入金額の開示にあたっては、DeviceSQL売却元であるエンサーク株式会社の合意が必要です。同社合意が取れ次第、開示いたします。

4. 日程

平成20年8月28日 取締役会決議

平成20年8月28日 エンサーク株式会社と資産譲渡契約締結

平成20年9月1日 事業開始日(予定)

5. 今後の見通し

今回の資産取得及び組込みデータベース事業への進出の業績予想への影響は、現在精査中です。資産取得に伴う一時費用及び営業費用が高むため、短期的には当社の利益が増加する見込みはありません。数字が確定次第、本件に伴う影響についてお知らせします。

以 上